

(第2号様式)

八特第 号
令和8年2月25日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立八重山特別支援学校
校長 田盛 信寿
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月8日	場所	会議室	出席 状況	評議員4名・職員8名
第2回	日時	令和7年12月16日	場所	会議室	出席 状況	評議員4名・職員6名
第3回	日時	令和8年2月24日	場所	会議室	出席 状況	評議員4名・職員4名

2 学校評議員に求めた事項

- 第1回 校長の学校経営方針を説明、教育課程、授業見学、教育支援コーディネーターの話を聞き意見及び助言をいただく。
- 第2回 生徒の活動の様子や進路指導の取り組み、学校評価における意見や要望の確認、学習の様子を観察し意見及び助言をいただく。
- 第3回 各学部の年間を通じた学習の様子を動画や資料で確認を行う。また、進路決定状況や学校評価における総括を聞き、意見や助言をいただく。

3 学校評議員の意見

- M 評議員・・・各種大会において児童生徒が入賞することは大変良いことで大変励みになり意欲の向上に繋がります。今後とも御指導・御支援を行ってください。
- N 評議員・・・生徒が機会や道具を使用し公民館の清掃活動を手なってくれた。こうした地域への貢献活動は大変良いことなので今後とも続けていただきたい。
- K 評議員・・・ハローワークに求人登録を行い今年度は3名の生徒が一般就労をする予定となっている。今後とも連携しながら、子供達を支えていきましょう。
- S 評議員・・・高等部卒業生の進路決定状況が気になっていましたが、話を聞き安心しました。企業側の受け入れも大切なことなので、丁寧なやりとりを今後とも行ってください。

4 学校運営に反映した事項

- ①公民館清掃や地域での貢献活動は公民館と連携し今後とも行っていく。
- ②今後とも高等部生、一人ひとりの適性を見極め本人・保護者の希望を尊重した進路指導を行うとともに、ハローワークと連携し企業へと繋ぐ取り組みを行っていく。

5 課題その他

特になし。